

小説・鮠膠

にべ
四元康祐

詩は小説と
めぐり会えるか？
小説は詩小説にして
私小説、
そして仄かに死小説。
過激で、面白うて、
やがて切なき
現代文学の奇妙な果実

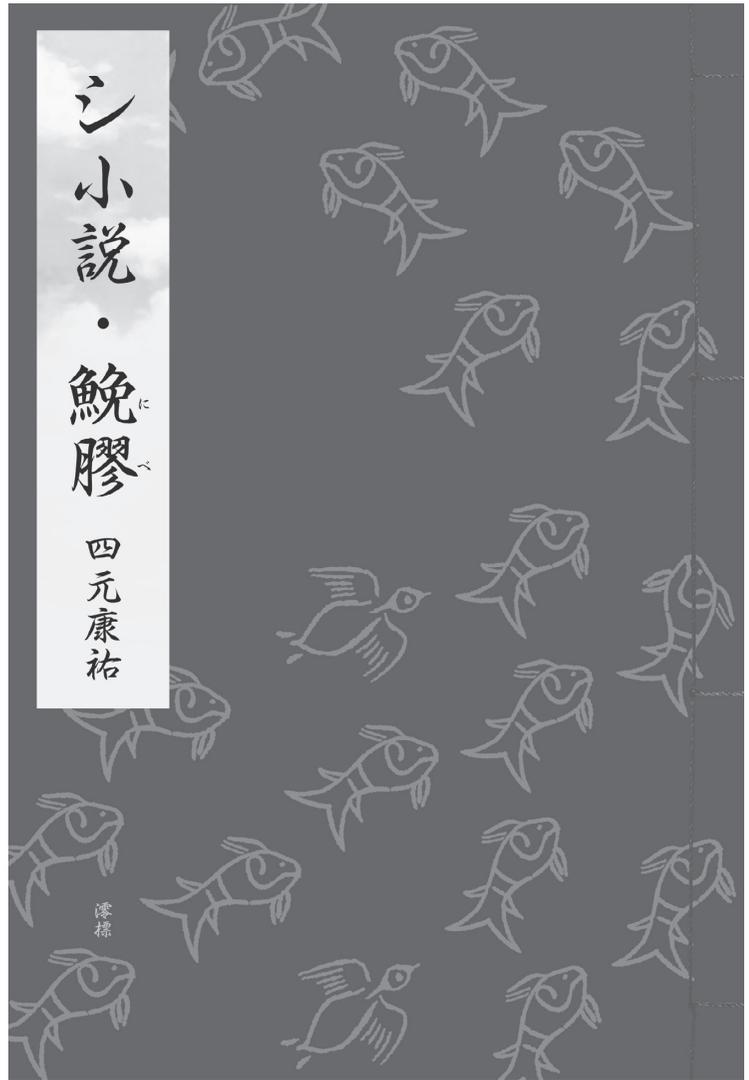


鮠膠は歴史の外にいるが、
空腹の中にいる。空腹の向こうには
人がいて
火が燃えている。

水を流す音が聞こえる。

自分は、ほんとうは、
雲なのかもしれないと思いながら
次のバスでも、永遠でもないものを
鮠膠は待っている。

(「北上紀行」より)



四六判 ソフトカバー装 本文 144 頁 定価 1,980 円 (税込)

溼標
みおつくし

大阪市中央区内平野町 2-3-11-203 Tel.06(6944)0869 Fax.06(6944)0600 振替 00970-3-72506

書店にない場合は、注文書にご記入の上、書店にご注文いただくか、弊社・溼標 (みおつくし) あてに、電話・ファックスでご注文ください。

注文書

書名 シ小説・鮠膠

四元康祐 著

注文数

お名前

TEL.

ご住所 〒

—

地小版

書店(番線印)

発行・発売 溼標 みおつくし 大阪市中央区内平野町2-3-11-202 Tel.06(6944)0869 Fax.06(6944)0600 振替00970-3-72506

ISBN978-4-86078-570-3 C0092 ¥1800E

定価 1,980円 (本体1,800円+税)